

わたしたちの町と成田空港 Vol.6

成田空港の更なる機能強化により、これまで以上に町と成田空港との関係が密接となることから、成田国際空港(株)から交付される「成田国際空港周辺対策交付金」がどのように使われているのかなどを、シリーズでお伝えします。 関企画空港課空港班 ☎84-1279

今回は、成田国際空港周辺対策交付金などを活用した小中学生向けの事業をお伝えします。

町内小学6年生が「周遊フライト」

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった「お仕事見学会」の代わりとして、また、町内小学校の多くの行事が中止や縮小となったことから学校行事の一つとして、新たに交付された成田国際空港周辺対策交付金(地域振興枠)を活用し、3月12日に町内全小学校6年生を対象に「周遊フライト」を実施しました。

多くの児童が初めて飛行機を体験することもあり、搭乗前は緊張した表情を浮かべていましたが、JAL社員の方々からオリジナルの横断幕で温かい見送りを受けたり、飛行中の機内では機内アナウンス体験やお仕事講座など普段は味わえない体験をし、着陸後は弾けるような笑顔で、友達との会話も弾み、充実した表情を浮かべていました。

当日の周遊フライトプログラム

- ①保安検査場体験
- ②搭乗ゲートや飛行中の機内でのアナウンス体験
- ③特製パスポートによる搭乗手続き体験
- ④飛行中の機内で整備士によるお仕事講座
- ⑤機内食体験
- ⑥航空機による特別飛行ルートでの周遊体験



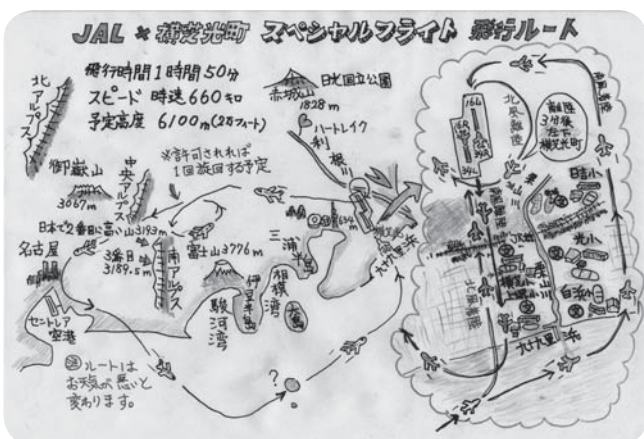
特製パスポートによる出入国の手続き体験



JAL社員による見送り



JAL作成の特製パスポートと搭乗券



JAL機長手作りの飛行地図



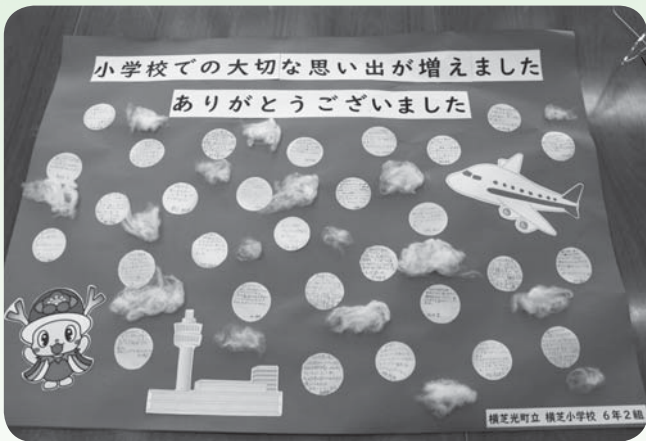
搭乗手続きを体験し、いよいよ機内へ



飛行中の機内でのアナウンス体験



お仕事講座でのクイズ



横芝小学校が作成したJALへのお礼

自分たちがたくさんの
人たちに支えられて
いることがわかった

空港で働くことが
将来の夢になった



「周遊フライト」体験を経て、児童たちは空港や空港の仕事への興味や理解を深めるだけでなく、『おもてなし』の心も学ぶことができました。

空港人材育成事業

町では、成田国際空港(株)や航空会社などにご協力いただき、小中学生を対象に、魅力的な職場である成田空港を紹介する事業を実施しています。

小 学生には、空港で働く人や仕事の理解を深めることを目的に、成田空港内を見学する「お仕事見学会」を実施し、空港で働く人の姿を見て学んでいます。



中 学生には、中学1年生を対象とした「職業学習会」に、航空業界で働いている人を講師に招き、空港での職業の理解を深めています。また、中学2年生が実施する職業体験では、成田空港で保安検査場や案内カウンターなどの職業体験を実施しています。



町では、今後も『成田空港に近い町』である特性を活かし、子供たちに向けた空港や空港の仕事などの理解促進を図る事業を継続して実施していきます。

次号は、成田国際空港周辺対策交付金を活用した「ふれあい坂田池公園整備」をお伝えします。

横芝光町は、これまでもこれからも安全・安心なまちづくりを推進するため、住環境の保全をはじめとした環境対策に努めるとともに、成田空港との共生共栄を図り、町の活性化に取り組んでまいります。